

# PAPA FRIEND



育児に前向きに取り組むパパとフレンドが集まる「パパフレンド協会」。  
 パパも楽しく育児しています！ FunFANFun もそんなパパの育児を応援!!!  
 子育てを楽しむパパを紹介していきます。

誌面協力：パパフレンド協会



## 未来型子育てプロジェクトで 大人も一緒に楽しむ、子どもの学び

上空さんが協力している支援のひとつに「未来型子育てプロジェクト」という団体があります。ここで開催されているのは、子どもの選択肢を増やすためのイベント。イベントの一つ「子どもキャリア塾」では、職

文字の大きさを変えたり、色をつけたり、写真を貼り付けたり……。実際にその職に就いている人の話を聞いて、見て、触ることで、子どもたちは新たな発見があるようです。

また、毎月最終日曜日に開催の「子ども宇宙アカデミー」では、呉市からがり天体観測館の館長 山根さんからの歴史、私たちの日常と宇宙の関わり、宇宙関連の仕事など、一通りのことを、親子で楽しく学ぶプログラムです。毎回テーマに沿って、天体望遠鏡作りや実験、ワークもあります。



(上) 子ども宇宙アカデミーにて。「夜の地球を見てみましょう！どんな感じかな？」。(左下) 子どもキャリア塾。この回は「社長になるう」がテーマ。(右下) 同じく子どもキャリア塾。この回では「プログラミング」をテーマに、パソコンを使用しました。

## パパフレンド協会の理念

- パパの育児情報交換による育児への意識向上
- 現役パパ同士のつながりをつくり、子育てを楽しむ
- わが子とは違う年齢の子と触れ合うことで育児の幅を広げる
- 子どもたちにパパが楽しんでいる姿をみせる
- ママに少しでも1人の自由な時間をつくる
- 育児に積極的なパパを応援する
- 期間限定である育児の大切さを発信する



## インターネットを利用して 子育て情報をたくさんの人に届ける

「今度のお休みにどこか行かない?」と、FacebookやLINEなどのSNSを使う方も多いのではないのでしょうか。パパフレンド協会では理事を務める上空さんは、WEBサイトの制作会社「ヒロジコム」の代表で、WEB上で子育てを支援しています。



(上) パパフレンド協会のHP  
 (右) mothering clubのHP



## 探究心をくすぐる、 学びが楽しくなるイベントスタート!

今年から新しくスタートしたのは、「探究型学習」の講座です。これは、子どもの「知りたい」を刺激することによって、学びを深めていくもの。日本で従来に行われてきた、いわゆる「詰め込み」の学習ではなく、物語のように知りたい気持ちをつなげていくのです。もともと、高校へも塾へも通わず、お父さんからの独自の学びで京都大学へ進学された宝槻 泰伸さんが考案したものでした。が、広島でも始まりました。



「音楽はなぜ美しい? ~ドレミとピタゴラス~」  
 音階を発明したのは、数学者ピタゴラス! 音楽と数学の関係をもときました。



## パパフレンド協会の秋イベント

子どもと一緒に楽しい時間を過ごしたり、男性の子育て体験談を聞いたりしてみませんか?

① キャラホットケーキ作り  
 10月31日(土) 10:00~13:00  
 ※材料費500円がかかります。  
 場所: 広まちづくりセンター  
 ※対象は呉市内在住または呉市内へ通勤・通学の方  
 (所: 呉市広古新聞 TEL: 0823-71-2151)

② キャンパスキャンプ  
 11月14日(土)~15日(日)  
 場所: 広島工業大学八千代キャンパス  
 (所: 安芸高田市八千代町土師大迫)  
 定員: 60名



詳しくは未来型子育てプロジェクトHPで



※詳細はパパフレンド協会のWEBページにて!

## DATA

■ パパフレンド協会  
 〒733-0036  
 広島市西区観音新町 1-18-9  
 第二菱興ビル5F (ヒロジコム内)  
 TEL: 082-503-5589  
 FAX: 082-553-0277  
 WEB: <http://papafriend.jp>



## 今回お話をしてくださったのは、 上空 弘育さん



パパフレンド協会の理事。ヒロジコム代表で、WEBサイト制作アドバイザー。子育て情報を発信するWEBサイト制作によって情報発信のしくみづくりをアドバイス。さまざまな団体を支援し、子育てのイベントなどに携わっている。(ヒロジコム <http://www.hiro-g.com>)

上空さんがホームページを作り始めたのは、大好きな音楽を披露する場を設けるためでした。「広く世界中に情報発信ができ、共有できること」がスタートした原点だったといいます。

今では、パパフレンド協会のWEBページをはじめとした、さまざまなWEBページを制作しています。これらを作るときには、「情報伝達がスムーズにでき、コミュニケーションの活性化につながることを意識しているのだとか。一方で「人脈ができるのは、子どもつながりの出会いも多いです」とも話す上空さん。WEBページはあくまでツール。利用することによって、現実世界の人とのつながりを密に保つことができる。子育て世代にとって、WEBによるコミュニケーションの理想かもしれませんね。